

# ぐるり30

～自治調査会だより～

2019  
12

NO. 075

[発行日]  
2019.12.1



【写真提供】福生市 【撮影場所】福生駅前イルミネーション

▶ オール東京62市区町村共同事業

- みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村の取組紹介 …… 2
- 武蔵野市 第12回むさしの環境フェスタ
- 三鷹市 エコミュージカルとエコイベント
- 日の出町 リユース食器貸出事業

▶ 多摩交流センターだより

- ・「多摩交流センター開設25周年記念事業」展示発表をしています …… 3
- ・広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介 …… 3
- 第九特別演奏会～アンサンブルJ合唱団と一般参加市民による合同合唱団～
- ・TAMA市民塾 2020年4月開講分 塾生募集案内 …… 4
- ・TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ …… 6
- ・東京雑学大学 2020年1月講義案内 …… 6

- ▶ ちょっと一息 …… 7
- 色々な市町村のシンボルマーク(市町村章)～花の図案化編～
- ▶ 編集後記 …… 7
- ▶ とっておきフォトスポット ～福生市～ …… 8

Contents

12月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会



オール東京62市区町村共同事業

# みどり東京・温暖化防止プロジェクト

## 市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。



かれん

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



シーナ

### 1 武蔵野市

### 第12回むさしの環境フェスタ

むさしの環境フェスタは、来場者はもちろんイベント出展者と一緒に、環境に配慮した行動、暮らしについて考えるイベントです。

昨年度に引き続き武蔵野クリーンセンターで11月10日(日)に開催しました。今年度は、持続可能な開発目標 (SDGs) の普及啓発のため、イベント出展者協力のもと、SDGsシールラリーを行い、多くの方にご参加いただきました。参加賞として、SDGsアイコンデザインを使用した17種類の缶バッジを用意しました。来場者は好きなデザインを時間をかけて選び、嬉しそうに持ち帰っていました。

【問合せ先】武蔵野市 環境政策課 TEL 0422-60-1841



Tama 武蔵野市

### 2 三鷹市

### エコミュージカルとエコイベント

6月30日(日)に市民・事業者で構成する市民会議「みたか環境活動推進会議」と三鷹市の協働による「エコミュージカルとエコイベント」を開催しました。

エコイベントでは、フードライブ活動や環境展を実施し、多くの来場者が環境問題を学び、普段の生活を見直すきっかけになりました。

エコミュージカル「ネバーランドは ECO の島 Part2 ～花と緑のエコロジーランド～」には、市内在学の小学生(30人)が登場し、歌と踊りで環境への想いを伝えました。途中、来場者も舞台上上がる場面があり、楽しみながら環境について学びました。

【問合せ先】三鷹市 環境政策課 TEL 0422-45-1151



Tama 三鷹市

### 3 日の出町

### リユース食器貸出事業

日の出町では、町内の団体などが実施するイベントで使用するリユース食器の貸し出しを行っています。使い捨ての食器類をリユース食器に変えることで、二酸化炭素の削減につながり、住民の環境に対する意識の向上もはかれます。また、今年は「ひので夏まつり」で、熱中症対策として麦茶を配布した際にリユース食器が活躍しました。

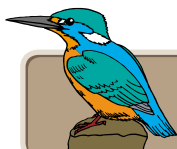
今後も、町としては、地球温暖化防止に関する事業を実施し、住民の意識向上をはかっていきたいと考えています。

【問合せ先】日の出町 生活安全安心課 TEL 042-597-0511



日の出町

Tama



## 多摩交流センターだより

### 「多摩交流センター開設25周年記念事業」展示発表をしています

多摩交流センターでは開設25周年を記念し、10月1日より、「市民交流・資料室」内の展示スペースを利用して、当センター会議室利用登録団体の作品や活動成果を発表する展示を行っています。

10月に展示を行った2団体の様子をご紹介します。



**展示団体「絵てがみサークルかえて」**  
やさしい筆づかいの、  
かわいらしい絵てがみに癒されます。

**展示団体「国際水墨の会」**  
力強い水墨画の作品が、  
所狭しと並びました。



登録団体の展示発表は今月以降も続きます。

交流・資料室は9:00～17:00(休館日を除く)まで自由にお入りいただけます。どうぞ団体の皆さんの力作をお楽しみに!

## 広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

### 第九特別演奏会～アンサンブルJ合唱団と一般参加市民による合同合唱団～

**日時** 2019年12月25日(水) 19:00～21:00(18:30開場)  
**場所** オリンパスホール八王子(JR八王子駅南口徒歩3分)  
**内容** ベートーベンの「第九」を、アンサンブルJ合唱団100名と、多摩地域から参加いただく一般市民の皆さまで、150名規模の特別合唱団を編成して演奏します。  
指揮 神宮章 演奏 アンサンブルJ管弦楽団  
ソプラノ 与儀静香 アルト 光村舞 テノール 与儀巧 バリトン 田中大揮  
第1部 ロッシーニ 「セビリアの理髪師」序曲  
第2部 ベートーベン 「交響曲第9番 合唱付き」  
※神宮章のプレトークがあります。

**入場料** 1,000円(全席自由席)  
**主催** アンサンブルJ合唱団  
**問合せ** TEL 042-621-0512(杉山)  
ホームページ <http://ensemblej-chorus.com>



## TAMA 市民塾 2020年4月開講分 塾生募集案内

【募集期間 2019年12月1日(日)~2020年1月17日(金)】

公募による講師と市民の発想・企画・運営による新しい生涯学習（楽習）のステージ『TAMA市民塾』。ユニークで楽しさあふれる講座を用意してお待ちしています。

●開講期間 【6ヶ月コース】2020年4月~2020年9月

●会場 多摩交流センター(京王線府中駅北口徒歩3分) ●共催 TAMA市民塾・(公財)東京市町村自治調査会

No.講座名・講師名	講座内容	回数・曜日・時間・定員
No.1 初めての メディカルハーブ 高瀬 博子	植物には昔から薬として用いられてきた歴史があり、今でも日本薬局方（医薬品に関する品質規格書）には、植物成分を利用した医薬品が数多く収載されています。香りがあって私達の生活に役立つ、身近な植物メディカルハーブについて、色、味、香りなどの違いを五感を使って、いろいろな角度から覗いてみましょう。 (教材費 ¥1,800<1回¥300> ドライハーブ<毎回試飲>・基剤 植物オイル他)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1月曜日 (第1回は4/6) 10:00~12:00 (26名)
No.2 太極拳と気の 不思議体験 天野 博之	昭和33年に台湾から日本に入ってきた伝統太極拳99式を改変した柔太極拳を体験していきます。今回は99式の内14式までを学習します。準備運動に気功を取り入れて体をほぐし、一部の型を理解するために用法練習も行います。小さい力で人を動かす練習をし、気の不思議を体感していきましょう。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3水曜日 (第1回は4/1) 14:00~16:00 (26名)
No.3 伝統行事の謎を解く 須知 正度	多摩地域で継承されている伝統行事を題材にして、その由来や意味するところを探ります。伝統行事がいつ実施されるか？場所はどこか？登場人物は誰か？使用される道具等は何か？どのような姿形で、またどのような色や数等で表現されているか？をお話します。これらに基づき「なぜか？」を推理すると謎解きに結び付くでしょう。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1木曜日 (第1回は4/2) 14:00~16:00 (32名)
No.4 ハングルを学んで 韓国を知ろう 李 鍾仁 い ちよんいん	韓国語を通して韓国への理解を深め、ハングルの基本を学ぶことで、簡単な読み書きができるようになります。自己紹介などの簡単な日常会話を覚えさせます。韓国に関するエピソードも交えながら、ハングルが生まれた背景と仕組みを知ることにより身近に感じ、習慣や文化を理解しましょう。 (教材費 「開かれた韓国語」 ¥1,512)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4木曜日 (第1回は4/9) 10:00~12:00 (26名)
No.5 多摩のむかし道と 伝説の旅 原田 環爾	過去のある時期に政治的、軍事的、経済的、文化的に意味を持った道筋をむかし道とよびます。多摩周辺のむかし道には古代の防人道や将門伝承路、中世の鎌倉道や義経伝承路、近世では甲州道中や千人同心街道、また幕末から明治にかけては絹の道や筏道（いかだみち）などがあります。これらむかし道の歴史と道筋に残る伝説を学習し、実路を試みます。 (野外実路時(3回分)の交通費は各自負担)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第3木曜日 (第1回は4/16) 10:00~12:00 (26名)
No.6 木彫 ~手のひらサイズのネコ を作る~ 橋浦 ひろみ	テーブルの片隅に置いて、ホッと癒されるようなネコちゃんを作りませんか。木彫材料として、柔らかく彫りやすいバルサ材を使い、カッターナイフで削っていきます。彫り終わったら、サンドペーパーとオイルで仕上げていきます。最後に目や鼻をペンで描き入れ完成です。 (材料費 バルサ材の角材・ペーパーやすり・オリーブオイルなど ¥500程度)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第4木曜日 (第1回は4/23) 14:00~16:00 (26名)
No.7 自彊術(じきょうじゅつ) ~運動機能や自然治癒力 を向上させる~ 池畑 珠江	自彊術は1916年療法の天才といわれた中井氏の治療術から工夫された`万病克服の治療体術`です。現在のマッサージ、指圧、カイロプラクティック、整体術、有酸素運動、ストレッチ、筋トレの要素が盛り込まれ呼吸法を兼ねた健康体操です。31の動作があり、各人の身体の状態に応じ、可能な限り極限まで動かす全身運動です。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3金曜日 (第1回は4/3) 14:00~16:00 (26名)
No.8 ヒエログリフから知る 古代エジプト 平野 正己	古代エジプトのヒエログリフ(象形文字)を知ることで、最古の文明のひとつを築いた人々の世界観を共有できるようになるでしょう。古代エジプトの墓には数多くの壁画が残されています。壁画を手がかりに、ナイル河畔での彼らの日常の暮らしや死後、あの世で復活し、永遠の生命を得るといふ彼らの来世観などを考えてみましょう。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4金曜日 (第1回は4/10) 14:00~16:00 (32名)

No・講座名・講師名	講座内容	回数・曜日・時間・定員
No.9 多摩百面相Ⅱ 五感で巡る多摩探訪 西村 洋一	私達の住む「多摩地域」は自然と歴史に恵まれた特別な場所です。そんな多摩を様々な角度から見て体験します。自然や歴史、芸術、産業、街の探索などのテーマで多摩の地を座学で学び、フィールドワークでそれを確認し、多摩の魅力を体感します。講座終了後には参加者全員が五感豊かなアルキニストになれるよう頑張しましょう。 (資料代 1回¥100 フィールドワークの入場料・交通費・昼食その他は各自負担)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4土曜日 (第1回は4/11) 10:00～12:00 フィールドワーク 9:00～12:00 (26名)
No.10 世界遺産 ～地球の宝石を巡る～ 武井 聖子	今回は、背景にあるストーリー、ヒストリー、ミステリーにも目を向け、新しい角度から世界遺産の実像と実情に迫ります。意外に知られていない基礎知識、遺産の隠れた魅力・価値、遺産に込められた人々の想い・願いもお伝えします。また、毎回、講師が選んだ「世界のプレシヤス・プレイス～とおきの場所」をご紹介します。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第2土曜日 (第1回は4/11) 14:00～16:00 (32名)
No.11 星座にまつわる ギリシャ神話 ～天文学への誘い 菅井 昇	季節ごとに夜空を彩る星座。その多くは、ギリシャ神話などのロマンあふれる物語が秘められています。それらを紹介し、さらに私たちの地球とその仲間たち、宇宙のなりたちと生命はどこから来たのか、測量と天体観測、地球外生命など最新情報をわかりやすくひも解いていきます。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第4土曜日 (第1回は4/25) 14:00～16:00 (32名)
No.12 脳、生き活きアート ～臨床美術の世界～ 谷 いづ美	絵やオブジェを、形や色など見た目だけでなく、香り、味、音など五感を刺激して脳を活性化させ、楽しみながら創作していく講座です。美術に苦手意識をお持ちの方も、その人ならではの表現ができるよう、制作工程に工夫がされています。年齢、経験問わず、誰でもが楽しめるアートです。1回の講座で1作品を制作していきます。 教材費他代金 ¥2,000 (モチーフ・オイルパステル・アクリル絵の具他)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1日曜日 (第1回は4/5) 10:00～12:00 (26名)

【募集期間】 2019年12月1日(日)～2020年1月17日(金)＜当日消印有効＞

【申込資格】 多摩地域30市町村に在住・在勤・在学の方が対象です。  
(開講時に本人確認のため身分証明書をご提示いただくこともあります)

【申込方法】 記入例を参考に通常はがき(63円)でお申し込みください。

- ・はがき1枚に1講座名を記入(2講座以上の記入は**全て無効**)
- ・1人で2講座までです。(3講座以上の申し込みは**全て無効**)

【抽選】

- ・応募者が定員を超えた場合は抽選になります。
- ・**抽選結果は、1月25日(土)に当選者のみ封書で発送します。**
- ・募集締切後、定員に満たない場合は、追加募集をします。  
(15名以下の場合、開講しないことがあります)

【申込先】 〒183-0056 府中市寿町1-5-1

府中駅北第2庁舎6階  
多摩交流センター内「TAMAM市民塾」

【問合せ先】 TEL 042-335-0111(土・日・祝を除く9:00～16:00)

Eメールアドレス tama\_shimin\_juku@true.ocn.ne.jp

【受講料】 全6回の講座 3,000円 全12回の講座 6,000円

(教材費が別途必要な講座もあります)

・期日までに受講料を払込みください。

払込方法については当選通知の中でお知らせします。払込手数料は各自負担となります。

**払込期限 2月14日(金) (払込期限が過ぎた場合は失効)**

・**払込まれた受講料は理由を問わず返金できません。**

【その他】

- ・講座のカリキュラムや参考資料(作品写真)等は多摩交流センターで見ることができます。
- ・保育施設、駐車場はありません。
- ・ご応募いただく個人情報、当該講座に関するものみに使用します。

(はがき記入例)

63円	1830056
1	講座No.
2	講座名
3	氏名(ふりがな)
4	年齢・性別
5	〒・住所
6	電話 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 携帯

府中市寿町1-5-1  
府中駅北第2庁舎6階  
多摩交流センター内  
「TAMAM市民塾」行

※消費税等諸般の値上げに伴い、従来は払込手数料をTAMAM市民塾が負担しておりましたが、今回より各自負担とさせていただきます。受講料は従来通り変更ありませんのでよろしくお願いいたします。

## TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

## 第119回 アジアの今を読み解く

【講師】宮本 謙介 氏

みやもと けんすけ

北海道大学名誉教授。亜細亜大学特任教授。台湾・国立台中科技大学兼任教授。社会学博士（一橋大学）。専門はアジア社会経済史、現代アジア社会経済論。朝日カルチャーセンターなど市民講座の講師経験も豊富。著書に『アジア開発最前線の労働市場』など多数。

【内容】 「21世紀はアジアの世紀」と言われます。今回の日曜講座では、アジアの政治・経済・社会の動きに関するホットな話題を題材にしながら、注目すべきいくつかのテーマに即して「アジアの今」を読み解きます。

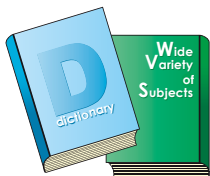
今や超大国として国際社会で存在感を増す中国、地域協力熱心な東南アジアと巨大な潜在力をもつインド、紛争の火種を抱えるイスラム圏の西アジア、さてアジアの今後はどうなるのでしょうか。日本はどうかかわるべきでしょうか。さあ一緒に考えましょう。



日時 2020年1月19日（日） 14:00～16:00  
 場所 多摩交流センター会議室  
 府中駅北第2庁舎6F（府中市寿町1-5-1）  
 （京王線 府中駅北口 徒歩3分）  
 ※駐車場はありません。ご注意ください。

申込方法 当日会場にお越しください。先着50名までとさせていただきます。

受講料 無料  
 問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾  
 TEL 042-335-0111



特定非営利活動法人

東京雑学大学

2020年1月講義案内

(受講料:1月16日は会員・会員外ともに500円(資料代含む)、1月23日は会員無料・会員外は500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1208回	1月16日(木) 13:30から	【新春特別講座】 1.講演 「意味が解体した世界を生き延びる」 2.アトラクション 「二胡演奏」 楊智二胡樂團	講演 河東 哲夫 氏 (コラムニスト・元外交官)	コール田無 多目的ホール (西武新宿線 田無駅北口 徒歩7分)
第1209回	1月23日(木) 14:00から	最近の世相を斬る	秋山 紀勝 氏 (元朝日新聞社記者)	武蔵野市西久保コミュニティセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。  
 問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

「多摩交流センターだより」の問合せ先

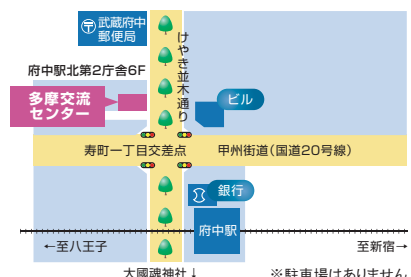
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



大國魂神社 ↓

※駐車場はありません



ちょっと一息

## 色々な市町村のシンボルマーク(市町村章) ～花の図案化編～

市町村章は各市町村のシンボルマークで、市町村の風土、歴史、文化などを表現しているんだ。39市町村それぞれに市町村章があって色々なデザインがあるんだけど、今回は花を図案化している市町村章を紹介するね。

### 青梅市

梅の花の模様と、飛び鳥に図案化した「青」の文字を組み合わせて、市の飛躍発展を象徴しているんだよ。



### 小金井市

小金井市が桜で有名なところから、桜の花びらと、図案化した小金井市の「小」の文字で小金井市を表しているよ。



### 国立市

国立市の市章は、梅の花だよ。シンプルに見えるけど、二重の外側は、「国」のかまえを表し、内側は、「立」と文教の「文」を示し、図全体で世界五大州の意味も含んでいるんだって。



※世界五大州:地球上の五つの大陸のこと



## 編集後記

- 師走を迎え早いもので今年も残り1ヶ月。今年も数々の大きな出来事がありました。
- まず、頭に浮かぶのは、新元号「令和」の誕生です。4月30日に第125代明仁天皇陛下が譲位され、5月1日に徳仁皇太子殿下が新しい天皇陛下に即位されました。天皇が譲位されたのは、1817年に光格天皇が上皇となって以来202年ぶりのことでした。  
10月には、新天皇即位を正式に国内外に宣明する「即位礼正殿の儀」が行われました。
- また、10月には2014年以来5年ぶりに消費税が8%から10%に引き上げられました。増税に合わせて、飲食料品などを対象にした軽減税率や、キャッシュレス決済のポイント還元など、景気対策として新たな制度が導入されました。この制度の導入により混乱もありましたが、自分に合ったスタイルでこの制度を上手に活用して節約につなげていきましょう。一方で、消費税増税の目的である社会保障の充実・安定化と財政健全化が早期に確立されるよう期待したいところです。
- スポーツ分野に目を転じると、1月の全豪オープンで、女子テニスの大坂なおみ選手が優勝し、昨年の全米オープンに続き四大大会2連勝を達成しました。また、8月には、女子ゴルフの渋野日向子選手が、四大大会の全英女子オープンで優勝しました。
- さらに、9月から11月に全国各地で熱戦が繰り広げられた「ラグビーワールドカップ2019」では、日本代表が初のベスト8進出の快挙を果たしたことから空前のラグビーブームが起きました。こうした日本選手の活躍は来年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け一層の気運の高まりに貢献していると考えます。
- 当調査会が取り組んでいるオール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」に関係するところでは、9月の国連気候変動サミットでスウェーデン人のグレタ・トゥーンベリさんが、各国首脳を前に気候変動の危機を訴えた演説が印象的でした。
- 今年も地球温暖化が要因と言われる自然災害が日本各地で発生しました。  
関東地方では、9月、10月に台風15号、19号が上陸し、広範囲に渡り甚大な被害をもたらしました。特に台風19号は、上陸前から記録的な豪雨を降らせ、東京に初めて「大雨特別警報」が発令されました。各所で豪雨被害が発生し、多摩地域では、河川の氾濫や土砂災害が起り、住宅の浸水被害や損壊、地域の孤立など、住民生活に大きな影響を及ぼしました。被害に遭われた方には謹んでお見舞い申し上げます。
- 2013年以降、気象庁は、数十年に1度の重大な災害が迫った時に「特別警報」を発表していますが、地球温暖化の影響から常態化しており、重大な災害がいつ起こってもおかしくない状況となっています。当調査会では、東京62自治体すべてが、災害対策を含めそれぞれの地域特性に応じた適応計画などを策定する際の支援となるよう、来年も「気候変動への適応策に関する調査研究」に取り組んでいきます。  
(K・K)

# とっておきフォトスポット

## 第24回 福生市

きれいな風景やおもしろいものをみつけたら、写真を撮りたくなるよね。

今回は、わたげのボクが「旧ヤマジュウ田村家住宅」と「福生アメリカンハウス」を紹介するよ。



### 旧ヤマジュウ田村家住宅

@WATAGE



福生駅西口の静かな住宅街の中、昔のメインストリートだった宿橋通りに建つ日本家屋だよ。明治時代を今に伝える貴重な建物として、国の有形登録文化財に登録され、一般公開されているんだ。

#### 撮影のポイント！

- 6つの部屋の周りを取り囲む廊下では、当時の建築様式を感じられる写真が撮れるよ。



### 福生アメリカンハウス

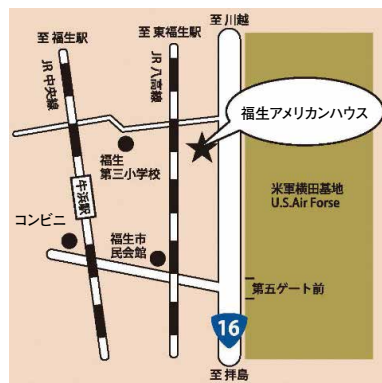
@WATAGE



国道16号線から一本西側の住宅地に建つ米軍ハウスだよ。1958年に建てられた当時のオリジナルに近い形で残されている貴重な建物なんだ。家族向けのやや大きな3ベッドルームタイプで、米軍関係者がいた後は、長い間日本人が普通に生活していたんだよ。

#### 撮影のポイント！

- 建物内には、50年代の雰囲気を感じられるグッズがたくさん飾られているよ。



#### 【現地案内】

- ◆ 駅前イルミネーション(表紙)  
JR青梅線福生駅西口出ですぐ
- ◆ 旧ヤマジュウ田村家住宅  
JR青梅線福生駅から徒歩10分
- ◆ 福生アメリカンハウス  
JR青梅線牛浜駅から徒歩10分

記事・写真  
福生市生活環境部シティセールス推進課  
TEL042-551-1511(代表)



注意

写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね！

本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、右記ホームページの問合せフォームにお寄せください。



問合せフォーム

【発行日】2019年12月1日 【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会 【責任者】小暮実

〒183-0052東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。